第 40 回 熊日学童五輪サッカー競技(女子の部)大会要項

1　大会名称　　第 40 回熊日学童五輪サッカー競技(女子の部)大会

2　目　　的　　熊本県女子ジュニア(U−12)サッカーの普及・発展に寄与し、健全な心身の育成と更なる技術向上を図る事を目的とする。

3　主　　催　　熊本日日新聞社、熊本県サッカー協会

4　主　　管　　熊本県サッカー協会　女子委員会

5　期　　日　　平成26年11月1日(土)、平成26年11月3日(月・祝)

6　会　　場　　大津町運動公園多目的広場(1 日)、熊本県民総合運動公園多目的Cコート(3 日)

7　参加資格　　①　2014年度(財)日本サッカー協会に加盟登録された団体・選手であること。

(合同・補充・補強を認める)

合同とは、1 チーム 8 名未満の複数チームで登録されたチームとする。

補充とは、1 チーム 8 名未満のチームで数名の補充を得て 8 名以上の人数を得たチームとする。

補強とは、補強となる選手数を 4 名までとし、1 試合 3 名までの出場を認める。但し、極端な勝利至上主義を目的としたチーム編成であってはならない。

②　選手は小学生以下であること。

③　(財)日本サッカー協会選手証(2014 年度、写真付)を持参し、携帯すること。

④　参加する選手は、スポーツ保険に加入し保護者の承諾を得ていること。

⑤　男子の部とのダブルエントリーは不可とする。

8　競技方法　　①　予選グループリーグを行った後、上位チームによる決勝トーナメントを行う。

- 勝ち3点、引き分け1点、負け 0 点とする。(勝ち点の多い方を上位)
- 勝ち点が同じ場合は得失点差の多い方を上位とする。
- 得失点差が同じ場合は総得点の多い方を上位とする。
- 総得点も同じ場合は当該チーム同士の対戦結果にて決定する。

・　なお引き分けの場合はPK戦（3人制）にて決する。

②　試合時間は、30分としハーフタイムのインターバルは5分とする。

③　競技者の数は8名(内1名はゴールキーパー)とし、6 人未満になった場合は試合不成立とする。（グループリーグの場合は0対5で負けとする）

④　試合開始前に6名の交代要員の氏名を主審に通告しておき6名まで交替することが出来る。

⑤　選手交代については　交代して退いた競技者が、交代要員となって再び出場することができる。（自由な交代とする）

⑥　選手交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に係らず行うことを可能とするが、退く選手がコート外に出てから新に入る選手はコートに入ることができる。

⑦　キックオフからの直接ゴールは認めない。相手ゴールキックから再開する。

⑧　審判は帯同審判で行うものとする。（1人審判制）
但し決勝トーナメントは審判委員会に依頼予定。

⑨　ユニホームは正、副2着を準備し、「13　代表者会議」の際に対戦チームで協議の上、着用するユニホームを決定する。

⑩　全ての選手がより多くの時間出場できる様に考慮すること。

⑪　競技サイズは以下を推奨するが、試合会場の大きさによって調整可とする。
但し、各チーム代表者の了解の基で行う。

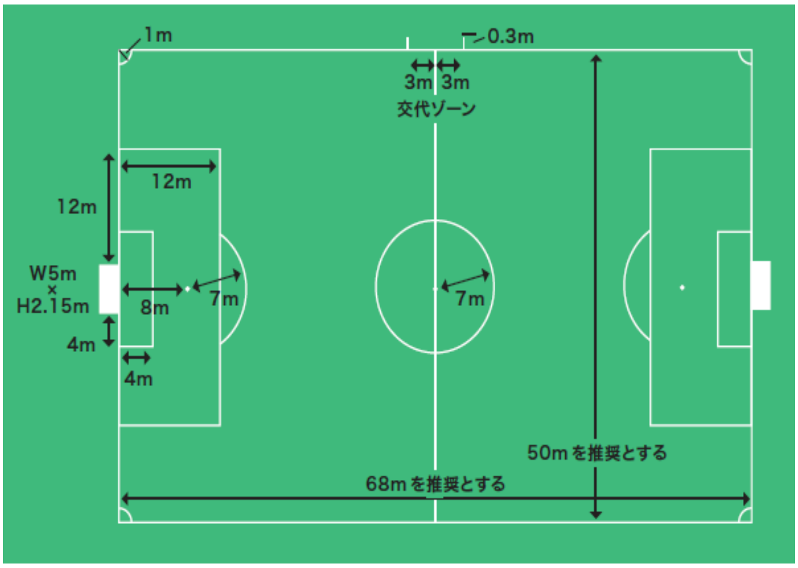
＜推奨＞

大きさ　=68m×50m、ﾍﾟﾅﾙﾃｨｰｴﾘｱ = 12m、ﾍﾟﾅﾙﾃｨｰﾏｰｸ =8m、

ﾍﾟﾅﾙﾃｨｰｱｰｸの半径 ＝7m、ｺﾞｰﾙｴﾘｱ ＝4m、ｾﾝﾀｰｻｰｸﾙの半径 ＝7m、

ｺﾞｰﾙ ＝5m×2.15m（少年サッカー用ゴール）

その他（ｺｰﾅｰｱｰｸから 7m以上離れる。ｽﾛｰｲﾝ地点から 2m以上離れる。）



9　参加申込　　①　参加申込書の提出により大会参加確認とする。

②　メンバーエントリー表の提出は、平成26年10月29日（水）までに運営事務局にFAX またはメールで提出（必着）のこと。

③　合同、補充、補強をするチームは、メンバーエントリー表の備考欄に該当選手の所属チームを明記すること。

④　参加申込書に登録可能な選手は、原則20名までとする。

⑤　メンバーの追加・変更については認めない。

10　参加費　　5，000円（1チームにつき）

※代表者会議時に徴収。

11　表　彰　　優勝、準優勝、3位チームまで表彰する。

12　組合せ　　代表者会議で抽選し決定する。

13　代表者会議 平成26年10月18日（土）　パークドーム熊本　2F　会議室

午後 7 時　30 分　開始

14　連絡先（運営事務局）

平成26年度　女子委員会　学童五輪女子サッカー担当

梅本　敏憲（携帯　●●●●●●／FAX●●●●●●）